

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

|      | 教科・質問紙 | 成果   |
|------|--------|--|
| 第4学年 | 国語     | 文の構成（主語と述語）や、漢字のへんとつくりの構成を理解している。            |
|      | 社会     | 絵地図と比較して、地図記号を用いた地図の利点を判断している。               |
|      | 算数     | 道のりを様々な単位を使って表すことができる。                       |
|      | 理科     | 実験の結果をもとに、めあてに合わせてまとめを書くことができる。              |
|      | 学習状況   | 家で、自分で計画を立てて勉強している。                          |
| 第5学年 | 国語     | 段落相互の関係に着目しながら、筆者が問題を提示している文について、叙述を基に捉えている。 |
|      | 社会     | 蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取っている。              |
|      | 算数     | 数量の関係を式にしたり、概数で表したりすることができる。                 |
|      | 理科     | グラフを読み取り、気温の変わり方のちがいから晴れた日を判断することができる。       |
|      | 学習状況   | 家で、自分で計画を立てて勉強している。                          |

## 課題とその対応

|      | 教科・質問紙 | 課題  | 対応   |
|------|--------|---|--|
| 第4学年 | 国語     | 共通点や相違点に着目して考えをまとめることに課題がある。              | <p>国語において、共通点や相違点に着目して考えをまとめることや、社会において、生産者の取り組みを考え、表現することに課題がある。教科の学習の中で、情報を整理しながら、教材文や資料の内容を読み取る活動を行っていききたい。また、整理したことをもとに自分の考えを表現したり、相手に分かりやすく伝えたりする場面を増やしていきたい。</p> <p>学習状況については、普段、30分以上ゲームやスマートフォンなどをしている児童の割合が岡山市に比べて多かった。学級懇談等でメディアの話題について触れ、家庭と連携しながら中学校区で取り組んでいるアウトメディアの取組を充実させていきたい。</p>                   |
|      | 社会     | 安全に消費者に商品を届けるための生産者の取り組みを考え、表現することに課題がある。 |  |
|      | 算数     | 数量の関係を式にして計算することに課題がある。                   |  |
|      | 理科     | 目的に応じた実験の方法を計画することに課題がある。                 |  |
|      | 学習状況   | 普段、30分以上ゲームやスマートフォンなどをしている児童が多い状況が見られる。   |  |
| 第5学年 | 国語     | 4年生の配当漢字を正しく書くことに課題がある。                   | <p>社会において、自助について、自分にできることを考え、表現することに課題がある。総合的な学習の時間や各教科の学習の中で、自分の考えをより分かりやすく伝えるために表現の仕方を工夫する場面を取り入れていきたい。また、各教科で資料を読み取る学習を取り入れたり、修得した知識や技能を他の学習で活用したりできるような場面を意図的に設定していきたい。</p> <p>学習状況については、学校の授業時間以外に、普段、1時間以上勉強している児童の割合が岡山市に比べて少なかった。毎日の宿題以外の自主学習に取り組む機会を増やしたり、中学校区統一で実施している家庭学習取組週間を活用したりして、家庭学習を充実させていきたい。</p> |
|      | 社会     | 自助（防災計画書）について、自分にできることを考え、表現することに課題がある。   |  |
|      | 算数     | 折れ線グラフを理解し、読み取ることに課題がある。                  |  |
|      | 理科     | 星座の動き方を理解することに課題がある。                      |  |
|      | 学習状況   | 学校の授業時間以外に、普段、1時間以上勉強している児童が少ない傾向が見られる。   |  |

## 【保護者・学区の方へのお願い】

家で、自分で計画を立てて勉強している児童が多く見られます。しかし、家庭学習の充実やメディアの時間の自己管理など、放課後の時間の使い方に課題が見られます。

興除中学校区では、生活習慣を見直して、家庭学習の充実を図る「興除げんきアップ週間」の取組を実施しています。今まで、ゲームをしたり動画を見たりすることに使っていた時間で、自主学習や読書をしたり、スマートフォン（タブレット）やパソコンを使って調べ学習をしたりするなど、時間やメディア機器を有効に有意義に使う方法を、家庭のなかで、大人が子どもに教えていくということをお願いしたいです。

あわせて、メディアについて、1日の使用時間や使用する時間帯、使用してもよいアプリなど、健全に使うためのルールづくりをするとともに、メディアとどう向き合うかを家庭の問題としてとらえ、親子でネット社会に潜む危険性についても話し合っ、アウトメディアに努めることもお願いしたいと思います。

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。  
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

- 令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）では、国語科において、文中の主語と述語の関係や、修飾語と被修飾語の関係を捉える問題で全国平均を上回っていました。また、算数において、帯グラフのデータの特徴や、その割合を考える問題で全国平均を上回っていました。これは、朝学習や宿題等で、基礎基本の着実な定着を大切にされた指導を継続してきた成果だと思えます。
- 質問紙調査の結果から、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と感じている児童の割合が全国平均を上回っていました。本校の研究主題である「自分の考えや思いをもち、学び合う子どもの育成～思考する力の育成をめざして～」を軸に、主体的に学ぶための工夫や、対話的に学ぶための工夫を大切にされた授業研究を進めていますが、その成果が表れてきているものと思います。今後も、児童の問題意識を高めるとともに、これらを原動力にして調べたり考えたりしながら児童一人一人がもった思いや考えをもとに、対話的な学習活動を通して、新たな発見のある深い学びを創造する授業を目指していきたくと思えます。

#### 課題と対応

- 国語と算数のいずれにおいても、記述式の問題について、解答の仕方に課題があることが分かりました。問題全体を通しての無解答率は全国と比べてあまり変わりはないものの、記述式の問題の無解答率は全国よりも高い割合でした。また、記述はしているものの、正答に必要な条件をすべて満たす解答になっていない児童もいました。今後も、授業や朝学習などで、自分の考えを書く活動に継続して取り組んでいきたいと思えます。そして、いろいろな教科・領域で、条件を意識して書いたり、自分の書いた記述を確かめたりする学習に取り組んでいきます。
- 家で1時間以上勉強している児童や、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を勉強のために使っている児童の割合が、全国平均を下回っていました。学級懇談等でメディアの話題について触れ、家庭と連携しながら中学校区で取り組んでいるアウトメディアの取組を充実させるとともに、毎日の宿題以外の自主学習に取り組む機会を増やしたり、中学校区統一で実施している家庭学習取組週間を活用したりして、家庭学習を充実させていきたいと思えます。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

家で、自分で計画を立てて勉強している児童が多く見られます。しかし、家庭学習の充実やメディアの時間の自己管理など、放課後の時間の使い方に課題が見られます。

興除中学校区では、生活習慣を見直して、家庭学習の充実を図る「興除げんきアップ週間」の取組を実施しています。今まで、ゲームをしたり動画を見たりすることに使っていた時間で、自主学習や読書をしたり、スマートフォン（タブレット）やパソコンを使って調べ学習をしたりするなど、時間やメディア機器を有効に有意義に使う方法を、家庭のなかで、大人が子どもに教えていくことをお願いしたいです。

あわせて、メディアについて、1日の使用時間や使用する時間帯、使用してもよいアプリなど、健全に使うためのルールづくりをするとともに、メディアとどう向き合うかを家庭の問題としてとらえ、親子でネット社会に潜む危険性についても話し合っ、アウトメディアに努めることもお願いしたいと思えます。